

2021年3月吉日

腎臓病療養指導士 各位

腎臓病療養指導士に関する アンケート調査ご協力のお願い

日本腎臓病協会では、日本腎臓学会、日本腎不全看護学会、日本栄養士会、及び日本腎臓病薬物療法学会と共同で、標準的なCKDの保存療法を現場に浸透させることを目的に腎臓病療養指導士制度を立ち上げました。腎臓病療養指導士は、看護師、保健師、栄養士、薬剤師からなり、CKDチーム医療の要とも言われ、臨床現場でもその存在意義が重要視されています。

そこで、本ワーキングチームは厚生労働科学研究費 腎疾患政策研究事業と共同で、腎臓病療養指導士を取得された皆様がどのように活躍されているのか、実際の現場での活動について等のアンケート調査を行うこととしました。このアンケート調査の結果は今後日本腎臓学会学術総会あるいは日本腎臓学会東部・西部学術大会で公開する予定です。

ご自身の職種の部分についてご回答願います。

看護師 : 1~4 ページ

薬剤師 : 5~9 ページ

管理栄養士 : 11~14 ページ

回答方法 : 各調査票の URL または QR コードを読み取り、ご回答ください。

回答期限 : 2021年5月31日

ご多忙のところ大変恐縮に存じますが、何卒ご協力賜りますよう宜しくお願いします。

日本腎臓病協会 腎臓病療養指導士 評価普及小委員会
委員長 日本大学 阿部 雅紀

腎臓病療養指導士によるCKD多職種連携（CKDチーム医療）

CKD患者に対する外来および入院での教育効果について検証するワーキンググループ

内田 明子

木村 健

石川 祐一

厚生労働科学研究費（腎疾患政策研究事業）

CKD患者に特有の健康課題に適合した多職種連携による生活・食事指導等の実証研究班

代表研究者 杏林大学 要 伸也

アンケート調査用紙

看護師用調査票

*ご回答者：	
*所属施設：	
*都道府県名：	
*ご連絡先 メールアドレス：	@



WEB版での回答希望のかたは
URLまたはQRコードを読み取り
ご回答ください。
URL：
<https://forms.gle/Gf35ors3GNqmqnbh7>

次のいずれかに○をしてください。

問 1. 勤務先施設は CKD 療養指導（糖尿病透析予防外来を含む）を行っていますか？

- ①はい ②いいえ（どちらかに○を）

①はいの施設にご勤務の方にお聞きします。②いいえの方は問 10 までご移動下さい。

問 2. CKD 療養指導に携わっている資格保有者を教えてください（複数回答可）

- 慢性腎臓病療養指導看護師
糖尿病療養指導士
糖尿病看護認定看護師
透析看護認定看護師または腎不全看護認定看護師
腎領域の慢性疾患看護専門看護師
腎臓病療養指導士
高血圧療養指導士
その他（ ）

問 3. CKD 療養指導で行う患者指導のための教材は何ですか？（複数回答可）

- 腎臓病用量指導士の研修テキスト
腎不全看護第 5 版（腎不全看護学会編集）
患者さんご家族のための CKD 療養ガイド 2018（日本腎臓学会編集）
その他（ ）

問 4. 患者や家族へ配布する資料はどういったものですか？（複数回答可）

- 自施設で独自に作成したもの
業者が作成したもの（具体的に： ）
その他（ ）

問 5. CKD 療養指導はどのような場で行っていますか？（複数回答可）

- 看護外来
- 教育入院
- 腎臓病教室
- その他

各取り組みの実際についてご記入ください。

問 6. CKD 療養指導を患者自らが希望する割合を教えてください。

- 10%未満
- 10%以上~30%未満
- 30%以上~50%未満
- 50%以上~80%未満
- 80%以上~100%

問 7. 看護外来で実践している項目をお教えてください（複数回答可）

- CKD ステージ別の療養生活指導
- 腎代替療法の情報提供
- 意思決定支援・倫理調整
- 家族支援
- 地域連携
- 食事指導
- 運動指導
- その他（ ）

問 8. 看護外来の支援方法についてお教えてください。

- 直接面談
- オンライン面談
- 電話
- その他（ ）

問 9. 1 回の面談時間はどのくらいですか？（複数回答可）

- 10 分未満
- 20 分未満
- 30 分未満
- 60 分未満
- 60 分以上

問 10. CKD 療養指導の中で診療報酬を算定している項目はありますか？

①ある ②ない (どちらかに○を)

あればその加算名 ()

問 11. CKD 教育の管理はどこが行っていますか？ (複数回答可)

看護部

専門診療科

腎臓病サポートチーム

糖尿病サポートチーム

その他 ()

問 12. CKD 療養指導を継続して実施するうえでの課題は何ですか？ (複数回答可)

診療報酬での評価がない

他職種との連携 (下記回答ください 複数回答可)

医師 薬剤師 管理栄養士 その他 ()

看護師間の連携

病院や医師の方針

場所や時間の確保

人員不足

能力不足

学習機会の不足

その他 ()

課題はない

CKD 教育を実施していない施設にご勤務の方にお聞きします。

問 13. CKD 教育が開催できない理由をお答えください (複数回答可)

医師の判断

マンパワー不足

体制不足

実践できる資格保有者がいない

その他 ()

以下、皆さまお答えください。

問 14. 腎臓病療養指導士の存在を施設長や上司は知っていますか？

①知っている ②知らない (どちらかに○を)

問 15. 腎臓病療養指導士の役割を施設長や上司は知っていますか？

①知っている ②知らない (どちらかに○を)

問 16. 今後、腎臓病療養指導士を増やしていく予定はありますか？

- ①ある ②ない ③検討中 (いずれかに○を)

問 17. 腎臓病療養指導士を取得して CKD チーム医療体制が整いましたか？ (いずれかに○を)

- ①取得前から整っている
②取得してから整った
③チーム医療を実践していない

(理由： _____)

問 18. 腎臓病療養指導士を取得して自身の CKD 看護に変化ありましたか？

(どちらかに○を)

- ①ある (具体的に教えてください。)

- ②ない (理由を教えてください。)

問 19. 腎臓病療養指導士を取得し周囲の反応に変化はありましたか？

- ①あった ②ない (どちらかに○を)

問 20. あなたが腎臓病療養指導士を取得して周囲で取得したいと希望する人はいましたか？

- ①いる ②いない (どちらかに○を)

問 21. 腎臓病療養指導士を取得して、他の腎臓病療養指導士と連携や情報提供、相談をすることはありますか？

- ①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 22. 「はい」の場合、どの腎臓病療養指導士と連携していますか？ (複数回答可)

院内： 看護師 管理栄養士 薬剤師

院外： 看護師 管理栄養士 薬剤師

ご協力誠に有難うございました。

アンケート調査用紙

薬剤師用調査票

*ご回答者：	
*所属施設：	
*都道府県名：	
*ご連絡先 メールアドレス：	@



WEB版での回答希望のかたは
URL または QR コードを読み取り
ご回答ください。
URL :
<https://forms.gle/Mvku5prLo7Gsov499>

次のいずれかに○をしてください。

問 1. 腎臓病療養指導士の資格を取得し、現在主に活動を行なっているところはどこですか？

(いずれかに○を)

- ①病院
- ②クリニック
- ③調剤薬局・ドラッグストア
- ④その他 ()

問 2. 連携に際して活用しているツールを教えてください。(複数回答可)

- お薬手帳 (CKD シールの貼付など)
- 処方箋への検査値の印字
- 紙媒体 (FAX や封書など)
- ICT (SNS 含む) ツール
- その他 ()

問 3. 療養指導で継続的に評価している項目があれば教えてください。(複数回答可)

- アドヒアランス
- 副作用モニタリング
- 血清クレアチニン値
- eGFR
- その他検査値 ()
- 特にない
- その他 ()

問 4. 薬剤師の関与によって患者に行動変容がみられた具体例があれば記載してください。

(例) お薬手帳を持参するようになった、かかりつけ薬局をつくったなど

問 5. 薬剤師が腎機能悪化の防止に関与できたと考えられる具体例があれば記載してください。

(例) 痛み止めの連用を中止した、降圧薬の減量や中止の提案など

問 6. 患者指導以外で、CKD 治療の普及に向けた取り組みをしていれば、具体的に記載してください。(例) 医療従事者に向けた講演会、勉強会、学会発表、メディア出演など

【問 7～14 まで 病院、クリニック勤務の方にお聞きします。】

問 7. どのような療養指導を行なっていますか？(複数回答可)

- 受診勧奨
- 服薬に関わる指導
- 食事に関わる指導
- 生活習慣に関わる指導
- シックデイ対策
- その他 ()

問 8. 療養指導の頻度はどの程度でしょうか？(いずれかに○を)

- ① 週 1 回
- ② 2 週に 1 回
- ③ 1 か月に 1 回
- ④ 2 か月に 1 回
- ⑤ 3 か月に 1 回
- ⑥ その他 ()

問 9. 療養指導の間隔はどの程度でしょうか？（いずれかに○を）

- ①患者の受診間隔と同じ
- ②患者の受診間隔より短い間隔
- ③患者の受診間隔より長い間隔

問 10. チームで取り組んでいる取り組みはありますか？（複数回答可）

- CKD 外来
- 教育入院
- 腎臓病教室
- その他（ ）
- 特になし

問 11. その中で薬剤師が関わることができている業務はありますか？（複数回答可）

- CKD 外来
- 教育入院
- 腎臓病教室
- その他（ ）
- 特になし

問 12. 関わることができていない業務について、関わっていない理由は何ですか？
（複数回答可）

- 人員不足
- 他職種との連携が難しい
- 診療報酬の問題
- その他（ ）

問 13. 療養指導について連携している職種を教えてください。（複数回答可）

- 医師
- 看護師
- 薬局薬剤師
- 病院薬剤師
- 保健師
- 管理栄養士
- 介護支援専門員（ケアマネジャー）
- その他（ ）
- していない

問 14. 困っていること、問題点があれば記載してください。

【問 15～21 まで 調剤薬局、ドラッグストアの方にお聞きします。】

問 15. 患者さんが来局される際に検査値を持参される方はだいたいどれくらいですか？

(いずれかに○を)

- ① 8割以上
- ② 5割～8割
- ③ 5割未満

問 16. 持参された検査値を療養指導に活用していますか？ (いずれかに○を)

- ① 活用している
- ② 場合によって活用している
- ③ あまり活用していない

問 17. どのような療養指導を行っていますか？ (複数回答可)

- 受診勧奨
- 服薬に関わる指導
- 食事に関わる指導
- 生活習慣に関わる指導
- シックデイ対策
- その他 ()

問 18. 療養指導について他の施設や他の職種などと連携していますか？ (複数回答可)

- 薬局薬剤師
- 病院薬剤師
- 保健師
- 訪問看護ステーション
- その他 ()
- していない

問 19. 問 18 で連携を行っているとお答えの方にお聞きします。

どのような方法で連携を行っていますか？

問 20. 療養指導について他職種と連携する手段はありますか？

①ある ②ない (どちらかに○を)

問 21. 「ある」と答えた方にお聞きします。どのような手段で連携を行っていますか？

【問 22～24 まで その他の活動先の方にお聞きします。】

問 22. 現在主に業務を行っている場所はどこですか？

(いずれかに○を)

- ① 大学
- ② 製薬会社
- ③ その他 ()

問 23. 療養指導にどのように関わっていますか？

問 24. 困っていること、問題点があれば記載してください。

ご協力誠に有難うございました。

アンケート調査用紙

管理栄養士用調査票

*ご回答者：	
*所属施設：	
*施設形態：	①クリニック ②一般病院（200床未満） ③一般病院（200床以上） ④特定機能病院 ⑤その他（ ）
*都道府県名：	
*ご連絡先 メールアドレス：	@



WEB版での回答希望のかたは
URLまたはQRコードを読み取り
ご回答ください。
URL：
<https://forms.gle/td4X47xmsBv8YQP88>

次のいずれかに○をしてください。

問 1. 勤務先でCKD専門外来は行われていますか？

- ①はい ②いいえ （どちらかに○を）

問 2. はいと答えた方にお伺いします。週に何回程度行われていますか？

週（ ）回

問 3. 行っているスタッフの職種をお答えください。（該当職種全て☑をつけてください）

- 医師
- 看護師
- 保健師
- 薬剤師
- 管理栄養士
- その他（ ）

問 4. 各職種の役割をお答えください。

（例）管理栄養士（個別栄養指導を目的として、専任制で行っています。）

- 医師（ ）
- 看護師（ ）
- 保健師（ ）
- 薬剤師（ ）
- 管理栄養士（ ）
- その他（ ）

問 5. 退院後の栄養指導のフォローアップはどのようにされていますか？（複数回答可）

自院での外来フォロー（下記いずれかに○を）

- ① 週 1 回
- ② 2 週に 1 回
- ③ 1 か月に 1 回
- ④ 2 か月に 1 回
- ⑤ 3 ヶ月に 1 回
- ⑥ 6 ヶ月に 1 回
- ⑦ その他（ ）

他院・クリニックへの紹介

定期的健診の勧め

その他（ ）

問 6. CKD 療養指導を行っている管理栄養士は、医師の期待に応えられていると思いますか？

（いずれかに○を）

- ① まったく応えられていない
- ② 応えられていない
- ③ どちらかという応えられていない
- ④ どちらかという応えられている
- ⑤ 応えられている
- ⑥ 十分応えられている

問 7. 腎臓病（保存期）の栄養指導件数は月に平均何件行っていますか？（2020 年度実績）

（ ）件／月平均

問 8. 療養指導士を取得して腎臓病の栄養指導件数は変化しましたか？（いずれかに○を）

- ① とても減少した
- ② 減少した
- ③ どちらかという減少した
- ④ 変化なし
- ⑤ どちらかという増加した
- ⑥ 増加した
- ⑦ とても増加した

問 9. 療養指導士を取得して栄養指導キャンセル率に変化はありましたか？（いずれかに○を）

- ① とても減少した
- ② 減少した
- ③ どちらかという減少した
- ④ 変化なし
- ⑤ どちらかという増加した
- ⑥ 増加した
- ⑦ とても増加した

問 10. 診療所から、腎臓病患者に対する外来栄養食事指導料 2*の依頼があった場合、対応は可能ですか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

***外来栄養食事指導料 2**

診療所等からの栄養指導の依頼に対し、他医療機関の管理栄養士若しくは都道府県の栄養士会が設置・運営を行う「栄養ケア・ステーション」の管理栄養士が対面で必要な栄養指導を行った場合に算定が可能(初回250点、2回目以降190点)

問 11. 診療所から、あなたの施設に紹介患者として腎臓病栄養指導依頼があった場合(上記、外来栄養食事指導料 2*以外)、対応は可能ですか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 12. 腎臓病食品交換表は使用していますか？(どちらかに○を)

①はい(使用している理由:)

②いいえ(使用していない理由:)

問 13. 次のうち、栄養指導時に使用している指導媒体はありますか？(複数回答可)

フードモデル

自院で提供される食事

自院で作成した資料

その他 ()

問 14. (コロナ感染拡大以前) 調理実習を用いた指導は行っていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 15. 療養指導士としてチーム医療を推進していくために、あなたが今後最も重要と考えるのは、次のうちどれですか？ 高い順に3つを選択し1~3まで番号を記載してください。

() 施設内の多職種からの認知度

() 社会的認知度

() 診療報酬上の評価

() マンパワーの向上

() CKD 医療におけるエビデンスの構築

() 自身のスキルアップ

() 対象患者の病態維持・改善

() その他 ()

問 16. 療養指導士を取得してメリット、デメリットはありますか？（どれかに○を）

・メリット

①ある

（具体的に： _____ ）

②なし

・デメリット

①ある

（具体的に： _____ ）

②なし

問 17. 療養指導士の資格取得について周知されていますか？（複数回答可）

施設長が把握

所属長が把握

職場内には伝えていない

（理由： _____ ）

問 18. 資格取得後、仕事に対するご自身の変化や行動変容がありましたらご記入ください。

（どれかに○を）

①仕事上に変化あり（下記回答ください。複数回答可）

CKD 療養指導チームを設立した

腎臓病療養教室の開催

腎臓病回診への参加

腎臓病カンファレンスへの参加

学会・研究会で発表した

執筆活動した

その他（具体的に記載： _____ ）

②変化なし（下記理由を回答ください。複数回答可）

資格を活かせる場がない

院内での認知度が低い

資格を活かす相談相手がいない

その他（具体的に記載： _____ ）

ご協力誠に有難うございました。

2021年3月吉日

日本腎臓学会 認定教育施設 代表者 各位

CKD 患者に対する外来および入院での教育に関する
アンケート調査ご協力のお願い

CKD 診療ガイド、ガイドラインの普及により、かかりつけ医からの紹介が増加傾向にあります。一般に CKD 患者は、自覚症状に乏しい反面、進行すると腎代替療法を余儀なくされるか、その導入以前に脳心血管合併症という大きな後遺症を残すことが知られています。CKD 患者は糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病と大きく関連するだけでなく、近年は高齢化による認知機能低下、フレイルといった点も加わり、大変重要な問題となってきました。

そこで、本ワーキンググループは、厚生労働科学研究費補助金 腎疾患政策研究事業の研究班とともに、CKD 患者に対する外来および入院での教育の実態を明らかとし、分析するためにアンケート調査を行うこととしました。このアンケート調査の結果は今後日本腎臓学会学術総会あるいは日本腎臓学会東部・西部学術大会で公開する予定です。

ご多忙のところ大変恐縮に存じますが、何卒ご協力賜りますよう宜しくお願いします。

日本腎臓病協会 腎臓病療養指導士 評価普及小委員会
腎臓病療養指導士による CKD 多職種連携 (CKD チーム医療)
CKD 患者に対する外来および入院での教育を検証するワーキンググループ
委員長 日本大学 阿部雅紀
厚生労働科学研究費補助金 (腎疾患政策研究事業) CKD 患者に特有の健康課題に適合した多職種
連携による生活・食事指導等の実証研究班
研究代表者 杏林大学 要 伸也

回答方法：以下の URL または QR コードを読み取り、ご回答ください。

回答期限：2021年5月31日

URL： <https://forms.gle/59St35Q8KNKKdx9W9>



アンケート調査用紙

*ご回答者：	先生（施設代表者と異なっていても構いません）
*所属施設：	
*都道府県名：	
*ご連絡先 メールアドレス：	@

次のいずれかに○をしてください。

問 1. 自施設に日本腎臓病協会の腎臓病療養指導士がおられますか？

①はい ②いいえ ③わからない （いずれかに○を）

問 2. チーム医療による CKD 教育（以下 CKD 教育）を実施していますか？

①はい ②いいえ （どちらかに○を）

①はいの施設は、以下をご回答ください。②いいえの施設は問 25 までご移動下さい。

（*新型コロナで現在は休止している施設も はい、としてご回答ください）

問 3. CKD 教育を実施している場所はどこでしょうか？

①外来 ②病棟（入院）（どちらかに○を）

問 4. CKD 教育についてホームページなどで公開していますか？

①はい ②いいえ （どちらかに○を）

問 5. どのような効果に期待して CKD 教育を勧めていますか？

（該当するものに☑をつけてください。複数回答可）

患者教育・患者の行動変容

腎機能悪化抑制

血圧の安定化

腎機能悪化要因の検索

体液過剰の是正

腎代替療法の理解

腎代替療法のスムーズな導入

CKD の合併症精査

食事療法の徹底

受診継続の徹底

医療従事者の教育機会増

家庭環境の把握

経済状況の把握

紹介医の期待に応える

その他（ ）

問 6. どのような患者を CKD 教育の適応としていますか？（いずれかに○を）

- ①eGFR60 未満
- ②eGFR45 未満
- ③eGFR30 未満
- ④eGFR15 未満
- ⑤基準は定めず主治医の判断
- ⑥3 か月以内に 30%以上の腎機能の低下を認める患者
- ⑦その他（ ）

問 7. 教育実施期間は決まっていますか？

- ①はい ②いいえ （どちらかに○を）

問 8. 決まっていれば何回あるいは何日ですか？ 外来（ ）回
入院（ ）泊（ ）日

複数種類あれば、すべてご記入下さい。

（ ）

問 9. 年間のおよその実施数

- ①10 例以内 ②10-30 例 ③30-50 例 ④50 例以上（いずれかに○を）

問 10. 入院の場合クリニカルパスを適応されていますか？

- ①はい ②いいえ （どちらかに○を）

問 11. 指導内容 （どちらかに○を）

医師からの個別あるいは集団講義	①あり	②なし
医師との個別面談（病状説明を含む）	①あり	②なし
栄養指導	①あり	②なし
薬剤指導	①あり	②なし
看護面談	①あり	②なし
理学療法士の指導	①あり	②なし
臨床工学技士の指導	①あり	②なし
臨床検査技師の関与	①あり	②なし
ソーシャルワーカーなどとの面談	①あり	②なし
フリーディスカッション	①あり	②なし

⇒①ありの場合、どの職種が司会をされますか？（ ）

その他の面談や指導があれば自由にご記載ください。

問 12. 教育用資材には何を用いられていますか？

- 既存の資料 → それは何ですか()
 自作の資料 → それをご提供いただくことは可能ですか？ ①はい ②いいえ

問 13. CKD 教育に日本腎臓病協会の腎臓病療養指導士は関わっていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

→①はいの施設のみ回答してください。

どの職種ですか？ 看護師 管理栄養士 薬剤師

(該当職種に全て☑をつけてください)

問 14. CKD 教育に日本腎不全看護学会による慢性腎臓病療養指導看護師あるいは日本看護協会による透析看護認定看護師は関わっていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 15. CKD 教育に日本腎臓病薬物療法学会による腎臓病薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師は関わっていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 16. CKD 教育に日本病態栄養学会による腎臓病病態栄養専門管理栄養士は関わっていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 17. CKD 教育に日本腎臓リハビリテーション学会指導士は関わっていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 18. 検査内容

CKD 教育中に実施しているものに☑をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 血液検査 | <input type="checkbox"/> 心エコー | <input type="checkbox"/> CAVI |
| <input type="checkbox"/> 尿検査 | <input type="checkbox"/> 腎エコー | <input type="checkbox"/> ABI |
| <input type="checkbox"/> 畜尿検査 | <input type="checkbox"/> CT 検査 | <input type="checkbox"/> PWV |
| <input type="checkbox"/> クレアチニンクリアランス | <input type="checkbox"/> MRI | <input type="checkbox"/> 夜間睡眠ポリグラフィー |
| <input type="checkbox"/> 24 時間血圧計 | <input type="checkbox"/> 骨密度 | |
| <input type="checkbox"/> 頸動脈エコー | <input type="checkbox"/> 体液組成分析 (バイオインピーダンス) | |

それ以外自由記載 ()

以上の中で、DPC の関係で入院ではなく外来で実施しているものを記載してください。

問 19. CKD 患者の理解度をクイズあるいはテストなどで評価していますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

→①はいの方、その機会はどうされていますか？

①入院前 ②入院後 ③入院前後 (いずれかに○を)

問 20. CKD 教育患者に関する多職種ミーティングを実施していますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 21. CKD 教育に関して何らかの効果を検証されていますか？

①はい ②いいえ (どちらかに○を)

問 22. ①はいの施設に伺います。どのような効果を検証されていますか？ (複数回答可)

教育前後の eGFR 変化

蛋白尿減少効果

減塩持続効果

生命予後

理解度チェック

その他 ()

問 23. 自院の CKD 教育について

一番良い点はどこですか？ 自由に記載してください。

()

問 24. 新型コロナ対策として CKD 教育で実践されている工夫を教えてください。

(自由に記載してください)

問 25. CKD 教育を実施した（実施していない施設は、予想される）メリットとして高い順に3つを選択し、1～3まで番号を記載してください。

- () 患者教育・患者の行動変容
- () 腎機能悪化抑制
- () 血圧の安定化
- () 腎機能悪化要因の検索
- () 体液過剰の是正
- () 腎代替療法の理解
- () 腎代替療法のスムーズな導入
- () CKD の合併症精査
- () 食事療法の徹底
- () 受診継続の徹底
- () 医療従事者の教育機会増
- () 家庭環境の把握
- () 経済状況の把握
- () 紹介医の期待に応える

問 26. CKD 教育の考えられるデメリットとして高い順に3つを選択し、1～3まで番号を記載してください。

- () 患者の入院費用あるいは通院費用がかかる
- () 国家としての医療費が増える
- () ヘルスリテラシーの高い患者しか参加しない
- () 入院では高齢者の身体・認知機能が低下する
- () 入院あるいは外来スタッフの負担増加
- () 効果が実感できない
- () 病院の減収につながる
- () その他 ()

問 27. チーム医療による CKD 教育を実施していない理由は何ですか？（複数選択可）

チーム医療による CKD 教育を実施していない施設のみお答えください。

- 実施しようと思ったことがない
- 人員不足
- 具体的に何をすれば良いかわからない。
- 保険点数がついていない。
- 糖尿病透析予防指導との差がわからない
- 費用対効果がわからない
- その他 ()

